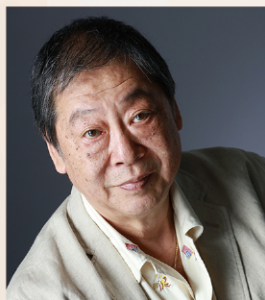


日本と韓国 朗読コンサート 出演者

◆ 朗 読 ◆



壤 晴彦（じょう はるひこ）

狂言大蔵流・四世茂山千作（人間国宝）に師事。劇団四季正劇団員を経てフリー。主演作『テンペスト』『近代能楽集・卒塔婆小町』（蜷川幸雄演出）等で各国を巡演。英・RSC プロデュース「ペール・ギュント」出演。文楽協会『新編西遊記・GO WEST』台本、オペラ『遠い帆』演出など。NHK 朝ドラ・大河ドラマの主演者演技指導、TV・ラジオ局のアナウンサー特訓。声優として「アニメ・ライオンキング」（スカー）「パイレーツ・オブ・カリビアン」（バルボッサ）「スターウォーズ」（スノーク）「英国王のスピーチ」（教師）「ワンピース」（シュトロイゼン）等。NPO法人演劇倶楽部『座』代表。水戸芸術館「朗読スタジオ」主任講師。



安倍 眞壽美（あべ ますみ）

声のグループ「ひいらぎの会」主宰。「秋田朗読文化協会」代表。朗読「爽の会」代表。NPO日本朗読文化協会会員。東京で開かれる朗読文化協会主催の「朗読の日」に16年続けて参加、全国の朗読仲間と交流を深める。元 ABS アナウンサー。県内の朗読グループに声をかけ「秋田朗読文化協会」を創設。朗読も芸術文化活動のひとつとして、秋田県芸術文化協会に入会。好い朗読とは何かをテーマに質の向上を目指すべく新たな課題に取り組む。市民講座や朗読の個人レッスン、高校生の指導なども。

◆ 演 奏 ◆



木村 俊介（きむら しゅんすけ）

和楽器奏者（笛・三味線他）。演奏活動の他、演劇や舞踊など、様々な舞台作品の作曲・音楽監督を担当。自主公演では、国内外からの多彩なゲストと共に、文学・美術などをモチーフとした斬新かつ独創的な作品を発表している。海外での活動も多く、これまでに5大陸35カ国にて招聘演奏。2020年より、エッセーとCDによる会員制季刊誌『音之文』（オトシブミ）を発行。2012～23年、壤 晴彦氏主宰・演劇倶楽部『座』の数々の舞台にて音楽を担当。2023年より、パクスナ氏とのLIVEシリーズ『鵲の橋の上で』を日韓にて開催。2018～24年、英国のピアニスト・Kit Downes とのコンサートを日英にて開催。



朴 淳啊（パク スナ）

伽倻琴（カヤグム・朝鮮半島の伝統的弦楽器）奏者。全羅南道無形文化財 47 号キムピョンホ流カヤグム散調専修者。国立ピョンヤン音楽舞踊大学（現：キムウォンギョン名称ピョンヤン音楽大学）4 年制通信教育修了。国立韓国芸術総合学校伝統芸術院専門士卒業、MTA(Master of Traditional Art) 取得。KOREA・日本・中国の 琴アンサンブル“KOTOHIME”メンバー。2021 韓国 KBS 国楽大賞・弦楽賞受賞。韓国芸術総合大学、ソウル大学、梨花女子大学等講師。



田中 郷子（たなか さとこ）

箏・三絃奏者。東京藝術大学音楽学部邦楽科卒業後、2005 年 箏・三絃教室を開軒する。2007 年 宮城道雄記念コンクール入賞、2010 年 秋田市文化選奨受賞。2009、2010、2011、2024 年に田中郷子邦楽演奏会を開催する。その中で様々なジャンルとのコラボを試みている。秋田大学での演奏指導、アトリオンや各学校での音楽鑑賞会などを通して、邦楽に親しむ活動も行っている。また国内外に箏曲の職格者を輩出している。現在、森の会、箏曲宮城会、秋田県三曲連盟会員。「樂の実」主宰。

主 催 秋田朗読文化協会
お問合せ 声のグループ・ひいらぎの会 代表 安倍 眞壽美

〒010-0041 秋田県秋田市広面字川崎112-1
TEL 018(832)1614 mobile 080(1835)8087

チケットお取扱い

さがけNewsCafe(10:00～18:00) TEL 018(874)8171
秋田芸術劇場ミルハス(09:00～17:00) TEL 018(838)5822

〒010-0001 秋田市中通1丁目4-3
〒010-0875 秋田市千秋明徳町2-52